

他の専門部会からの提案（参考意見）

No.	区分	提案先部会 (関係部局)	提案の概要	提案の趣旨など	関係する戦略・施策
1	②その他 (他部会へ 意見提示)	人・もの交流拡大部会 ↓ ふるさと定着回帰部会 (あきた未来創造部)	コロナ禍を契機とした地方回帰の流れで、伝統行事に触れたい、工芸品づくりの担い手になりたいといった需要も多いはずである。こうしたニーズをうまく取り込んで移住につなげていくべきである。	<ul style="list-style-type: none"> 観光が入り口となって興味を持つケースもあると思われるが、移住の促進や関係人口の拡大を進めるにあたっては、祭りや伝統行事への参加、工芸品の制作などに携わることで地元との結び付きが強まり、生き生きと暮らしている事例を紹介するなど、地方志向のニーズに着目した情報発信が効果的ではないか。 	【戦略4】未来創造・地域社会 (目指す姿) 新たな人の流れの創出 (方向性) 首都圏等からの移住の促進 人材誘致の推進と関係人口の拡大
2	②その他 (他部会へ 意見提示)	健康長寿・地域共生部会 ↓ ふるさと定着回帰部会 (あきた未来創造部)	少子化が進んでいるが、産めない原因がどこにあるのかについて調べてみてはどうか。また、望まない妊娠をしても産み育てられる環境を作っていくべきではないか。	<ul style="list-style-type: none"> 少子化が進んでいる要因の一つとして、妊娠しても産めない状況があると考えられるが、その原因を把握する必要があるのではないか。 薬局では、国から緊急避妊薬を売る準備を進めておくように求められているが、個人的に緊急避妊薬の販売に疑問を持っている。 仮に望まない妊娠をしても、産み育てられるようになれば、墮胎を選択する人が少しでも減り、少子化の改善につながるのではないか。 	【戦略4】未来創造・地域社会 (目指す姿) 結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現 (方向性) 安心して妊娠・出産できる環境づくり
3	②その他 (他部会へ 意見提示)	農林水産部会 ↓ ふるさと定着回帰部会 (あきた未来創造部)	一定のエリアを居住地域にするなど、行政サービスの提供エリアの線引きについて議論していく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> 中山間地域の奥地では、50年後、100年後に人が住んでいるが疑問に思う。 水道などのインフラについては、既に提供できないエリアもあり、近い将来提供できないエリアが更に出てくるのではないか。 観光やレクリエーションの場所として維持していくのはいいとは思いますが、住み分けについて、どこかで議論していく必要がある。 	【戦略4】未来創造・地域社会 (目指す姿) 行政サービスの向上 (方向性) 県・市町村の協働の推進
4	②その他 (他部会へ 意見提示)	農林水産部会 ↓ ふるさと定着回帰部会 (あきた未来創造部)	移住対策には、空き家対策を併せて実施するなど、居住環境の提供も行うべきである。	<ul style="list-style-type: none"> 秋田県には移住者が少ないが、隣県には多いとの報道があった。 横手市だと、冬期間は雪の多さがネックとなってしまう。 空き家対策と併せて実施することで、人口減少が幾らかでもストップできるのではないか。 	【戦略4】未来創造・地域社会 (目指す姿) 新たな人の流れの創出 (方向性) 首都圏等からの移住の促進 (目指す姿) 変革する時代に対応した地域社会づくり (方向性) 地域住民が主体となった地域コミュニティづくり
5	②その他 (他部会へ 意見提示)	健康長寿・地域共生社会部会 ↓ 未来を拓く人づくり部会 (教育庁) (ふるさと定着回帰部会 (あきた未来創造部))	介護施設の訪問など、高齢者等との触れ合い活動についても、目に見える形で評価される仕組みづくりができないか。	<ul style="list-style-type: none"> 高校生等の学生が介護施設を訪問したり、若者が高齢者等と触れ合う機会が見られるようになった。 しかし、そのような経験をして、例えば大学の入学時に加点されるなど、学生にとって目に見えるメリットはない。 高齢者等との触れ合い活動が学生の業績の一つと認められることで、こうした活動がさらに広まるのではないか。 	【戦略4】未来創造・地域社会 (目指す姿) 新たな人の流れの創出 (方向性) 若者の県内定着・回帰の促進